

船舶事故等調査報告書

平成22年6月24日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第49号	
事故等種類	衝突（棧橋）	
発生日時	平成22年2月2日 07時50分ごろ	
発生場所	阪神港堺泉北区 大阪府石津港南防波堤灯台から真方位257° 1,200m付近 (概位 北緯34°33.1′ 東経135°25.4′)	
事故等調査の経過	平成22年3月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	油タンカー <sup>ずいこう</sup> 瑞光丸、742トン	
船舶番号、船舶所有者等	134124、隆昌汽船有限公司	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	左舷船尾外板に擦過傷 棧橋 防舷材に曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか5人が乗り組み、船首約0.6m、船尾約3.2mの喫水で、阪神港堺泉北区において着岸作業中、平成22年2月2日07時50分ごろ、左舷船尾外板が棧橋に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風力 5、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	あり
	判明した事項の解析	本船は、阪神港堺泉北区において、強風時に着岸する際、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が阪神港堺泉北区において、強風時に着岸する際、操船を適切に行わなかったため、棧橋に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	